



調布から！復興支援プロジェクト

『調布発！サッカーで 福島の子ども達に元気を』

2011年7月28日(木)～30日(土)

『調布発！サッカーで福島の子ども達に元気を』
プロジェクト実行委員会



招待チーム紹介

- **岩瀬F.C. (福島県須賀川市)**

- 須賀川市内の小学生68名が在籍

2011年

- 全日本少年サッカー県大会・県ベスト8
- FCT・JA共済杯県大会・県ベスト4

2010年

- 全日本少年サッカー県大会優勝
- FCT・JA共済杯県大会優勝
- バーモント杯フットサル県大会優勝
(全国大会ベスト16)

- **5～6年生30名
+ 指導者, 保護者4名**





プロジェクト概要

7月28日(木)

- **FC東京・サッカー教室**
 - 藤山コーチら
FC東京普及部コーチ3名
- **FC東京の選手と交流**
 - 今野, 羽生, 徳永, 下田, 橋本,
上里, ジェイト・ノース選手





プロジェクト概要

7月29日(金)

- 調布市少年サッカーと親善試合
- 深大寺観光(深大寺住職の講話, 手打ち蕎麦, 付)
- フール
- バーベキュー
- 深大寺温泉ゆかい





プロジェクト概要

7月30日(土)

● 調布市少年サッカー と親善試合



● さよならせしモニー in 味スタ・レセプションルーム



2011/07/28~30 『調布発！ サッカーで福島の子ども達に元気を』プロジェクト
御礼の手紙

Jリーガーの練習を初めてみた
飯岡大輔
調布に行く前は、放射線の問題
で、のびのびとサッカーができません
でした。
Jリーガーを近くで見たときは、
キックの強さやスピードの速さに
とてもおどろきました。いよいよに
サッカーをやってみようかなと
ワクワクしていました。いろいろな
グッズが揃っていて見るだけで
楽しかったです。
調布選抜は、強いチームだったけど
ごかくに戦えて良かったです。
プールは今年始めてはいたので、
とてもうれしかったです。
お寺で食べたそばは、ほいほいと
食べたそばのなかで一番おいしかったです。
お寺のご住職さんが、須賀川市

出身でもってもおどろきました。
バーベキューのときは、調布選抜
の選手たちと仲良くできて、嬉
しかったです。
温泉は、とてもごうかでした。
宿では、ご飯を作るなどを
していただいてありがとうございました。
味の素スタジアムのレセプション
ルームに入ったときは、すこしこ
うふんしました。家に帰ったら、
家の人に「おみやげありがとう。」
と言われました。
ほいたちのために、いろいろなこと
をしていただいてありがとうございました。
調布のみなさんに感謝しています。
ほいも、みなさんのように人のため
になりたいです。





ご支援、ご協力ありがとうございました

『調布発！サッカーで福島の子ども達に元気を』プロジェクト実行委員会

- 実行委員長 水戸 和幸(電通大准教授)
- 代表幹事 山口 昌之(JCシニア)
- スタッフ

高木 芳裕(調布市少年サッカー連盟)、田岡 敏行(調布市サッカー協会)、藤井 明(調布市サッカー協会)、
吉田 英樹(調布市サッカー協会)、藤川泰志(みさと屋)、横山 泰治(NPO法人代表)、
嵐 祐子(調布市社会福祉協議会)、日比生 信義(JCシニア)、渡辺 弘樹(JC)、大須賀 浩裕(JCシニア)、
鈴木 宗貴(JCシニア)、大前 勝巳(JCシニア)、梶原 良介(JC)、村上 かおり(看護師)、林 明裕(事務局)、
「調布から、復興支援プロジェクト」メンバー有志、他 多くの市民の皆様

共 催

- 調布市(担当窓口) 田口 学(生活文化スポーツ部次長)

協力・協賛(順不同)

- 調布市サッカー協会、調布市少年サッカー連盟、東京調布ロータリークラブ、東京調布むらさきロータリークラブ、
国際ソロフチミスト東京－調布、国際ソロフチミスト東京－調布ローレル、(株)山田屋本店、日本たばこ産業株式会社、
モランボン株式会社、(株)さくらコマース、(有)根のくに商会、(社)調布市体育協会、(社福)調布市社会福祉協議会、
東京ガス(株)、FC東京、(株)東京スタジアム、(社)調布青年会議所、(社)むさし府中青年会議所、深大寺、
深大寺温泉「ゆかり」、深大寺そば打ち倶楽部、(株)味彩ワールド、月兎ソース(株)、市民有志 他